

# 令和4年度 まちの 予算 の状況

## ■ 予算額 (令和3年度対比)

令和4年度の一般会計予算は、昨年度に引き続き、庁舎等建設事業に係る予算などを計上し、予算総額では前年比15.7%増の75億6,026万円となりました。特別会計は、3つの会計の合計が11億5,672万円で、一般会計と3つの特別会計の合計額は、87億1,698万円(前年度比13.2%増)となっています。

企業会計は、病院事業会計では支出ベースで13億4,066万円(前年度比10.7%増)となり、水道事業会計については、支出ベースで3億3,529万円(前年度比6.2%減)となっています。

庁舎等建設事業、高齢者福祉施設整備事業、特別養護老人ホーム高砂荘浴室等整備事業など、令和3年度から令和4年度に繰り越される事業費は、総額で12億6,136万円となり、全ての会計の当初予算と繰越予算額を合わせた総予算額は116億5,429万円となっています。

### 一般会計・特別会計

会計名	令和4年度	令和3年度	増減額(伸率)
一般会計	75億6,026万円	65億3,699万円	10億2,327万円(15.7%)
特別会計	11億5,672万円	11億6,228万円	△556万円(△0.5%)
国民健康保険事業	8億4,546万円	8億5,823万円	△1,277万円(△1.5%)
農業集落排水事業	2億2,394万円	2億2,131万円	263万円(1.2%)
後期高齢者医療事業	8,732万円	8,274万円	458万円(5.5%)
合計	87億1,698万円	76億9,927万円	10億1,771万円(13.2%)

### 企業会計

会計名	令和4年度	令和3年度	増減額(伸率)		
病院事業会計	収益的収支	収入	11億1,204万円	11億853万円	351万円(0.3%)
		支出	11億4,856万円	11億2,026万円	2,830万円(2.5%)
	資本的収支	収入	1億2,091万円	5,266万円	6,825万円(129.6%)
		支出	1億9,210万円	9,111万円	1億99万円(110.8%)
水道事業会計	収益的収支	収入	1億6,514万円	1億6,326万円	188万円(1.2%)
		支出	1億9,484万円	1億9,099万円	385万円(2.0%)
	資本的収支	収入	7,343万円	1億259万円	△2,916万円(△28.4%)
		支出	1億4,045万円	1億6,658万円	△2,613万円(△15.7%)
支出額の合計		16億7,595万円	15億6,894万円	1億701万円(6.8%)	

前年度からの繰越	12億6,136万円	22億3,889万円	△9億7,753万円(△43.7%)
総合計	116億5,429万円	115億710万円	1億4,719万円(1.3%)

※ 収益的収支は、経営活動によって発生する収入と支出のことをいい、資本的収支は、病院建設などの建設改良などに係る収入と支出のことをいいます。

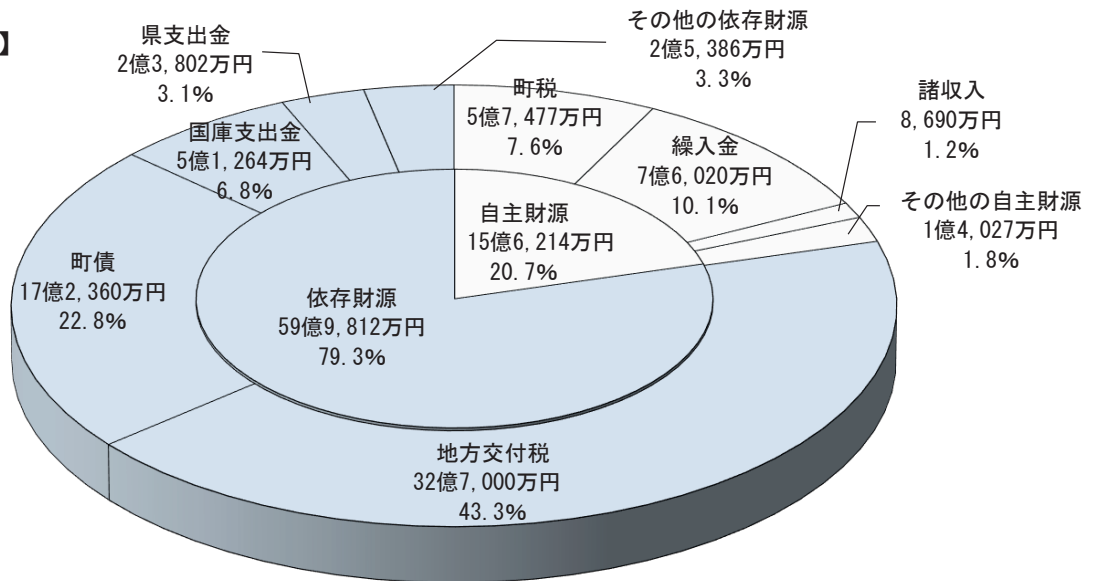
## ■一般会計 歳入（入ってくるお金）

歳入は、その性質により自主財源（町が自力で収入できるお金で【税金、使用料、負担金、基金からの繰り入れ】など）と依存財源（国・県などから交付、割り当てられるお金で【地方交付税、国庫・県支出金、各種交付金】など）に分かれます。

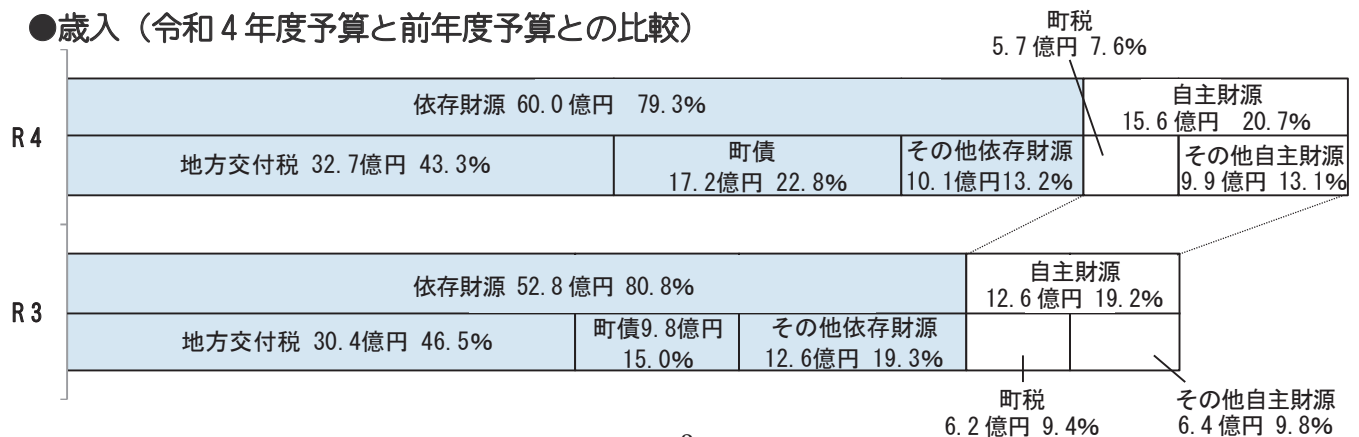
令和4年度予算の自主財源割合は20.7%で、令和3年度の19.2%に比べ1.5ポイント増加しています。

項 目		令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘 要
自主財源	町 税	5億7,477万円 (7.6%)	6億1,421万円 (9.4%)	町民の皆さんからの税金
	繰 入 金	7億6,020万円 (10.1%)	3億8,272万円 (5.8%)	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	諸 収 入	8,690万円 (1.2%)	1億2,280万円 (1.9%)	町税等の延滞金や町預金利子等
	分担金及び負担金	4,874万円 (0.6%)	4,654万円 (0.7%)	保育所や養護老人ホームなどの利用者が負担したお金
	その他の自主財源	9,153万円 (1.2%)	8,989万円 (1.4%)	使用料、手数料など他の収入科目に含まれないお金
依存財源	地 方 交 付 税	32億7,000万円 (43.3%)	30億4,000万円 (46.5%)	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町 債	17億2,360万円 (22.8%)	9億7,730万円 (15.0%)	事業を行うために国などから借りるお金
	国 庫 支 出 金	5億1,264万円 (6.8%)	5億5,326万円 (8.5%)	事業を行うために国からもらうお金
	県 支 出 金	2億3,802万円 (3.1%)	4億5,906万円 (7.0%)	事業を行うために県からもらうお金
	地 方 譲 与 税	1億2,410万円 (1.6%)	1億1,722万円 (1.8%)	自動車重量税など国税から町に配分されるお金
	その他の依存財源	1億2,976万円 (1.7%)	1億3,399万円 (2.0%)	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金等
合 計		75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比10億2,327万円増

【令和4年度予算額】



●歳入（令和4年度予算と前年度予算との比較）



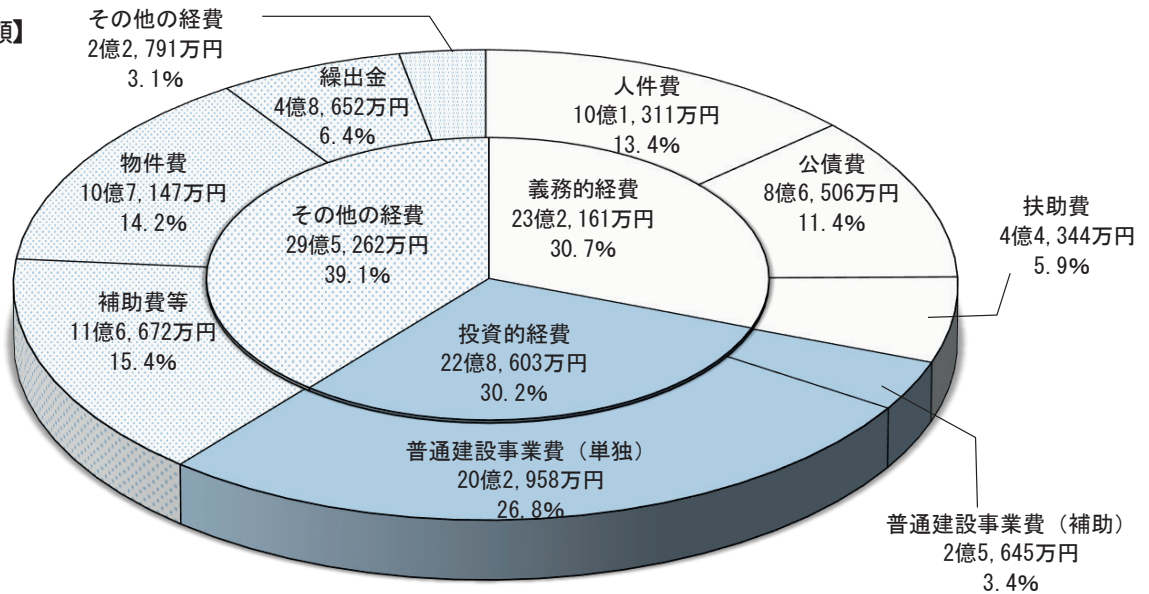
# ■一般会計 歳出 (出ていくお金)

## ●性質別

歳出は、その性質により、支出が義務づけられ任意に削減できないお金「義務的経費」、施設建設など将来残るものにかかるお金「投資的経費」、「その他の経費」の3項目に区分することができます。

項 目		令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘 要
義務的経費	人 件 費	10億1,311万円 (13.4%)	9億6,788万円 (14.8%)	議員報酬、各種委員報酬、職員給与・手当などの経費
	公 債 費	8億6,506万円 (11.4%)	9億721万円 (13.9%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
	扶 助 費	4億4,344万円 (5.9%)	4億2,749万円 (6.5%)	医療費扶助、福祉関係扶助、教育関係扶助などの経費
投資的経費	普通建設事業費 (補助)	2億5,645万円 (3.4%)	5億4,022万円 (8.3%)	建設事業のうち、国・県などから補助金・負担金を受けて施工する事業の経費
	普通建設事業費 (単 独)	20億2,958万円 (26.8%)	7億9,009万円 (12.1%)	建設事業のうち、国の補助などを受けず町が自主的に施工する事業の経費
	災 害 復 旧 事 業	－ 万円 (－ %)	－ 万円 (－ %)	洪水などの被害を受けた施設を原形に戻すため施工する事業の経費
その他の経費	補 助 費 等	11億6,672万円 (15.4%)	11億5,485万円 (17.7%)	報奨金、損害保険料、負担金・補助金、公課費などの経費
	物 件 費	10億7,147万円 (14.2%)	10億5,694万円 (16.2%)	賃金、旅費、交際費、消耗品費、郵便料、委託料、使用料、低額備品などの経費
	繰 出 金	4億8,652万円 (6.4%)	4億9,461万円 (7.5%)	特別会計などへ支出する経費
	そ の 他 の 経 費	2億2,791万円 (3.1%)	1億9,770万円 (3.0%)	維持補修費、投資、出資金、貸付金、積立金、予備費
合 計		75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比10億2,327万円増

【令和4年度予算額】



## ●性質別歳出内訳 (令和4年度予算と前年度予算との比較)

年度	義務的経費	投資的経費	その他の経費
R4 (令和4年度)	23.2億円 30.7%	22.9億円 30.2%	29.5億円 39.1%
R3 (令和3年度)	23.1億円 35.2%	13.3億円 20.4%	29.0億円 44.4%

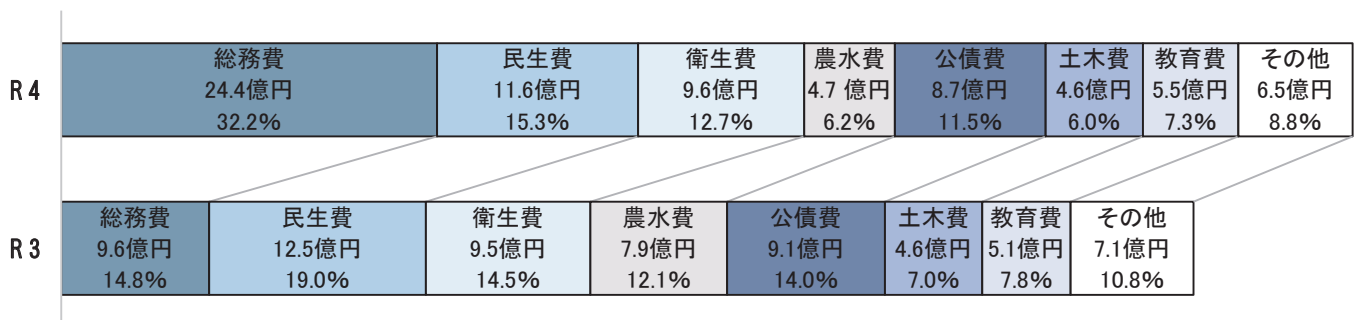
項目	金額 (億円)	構成比率 (%)
義務的経費	23.2	30.7%
人件費	10.1	13.4%
公債費	8.7	11.4%
扶助費	4.4	5.9%
投資的経費	22.9	30.2%
普通建設事業費 (単独)	20.3	26.8%
普通建設事業費 (補助)	2.6	3.4%
その他の経費	29.5	39.1%
補助費等	11.7	15.4%
物件費	10.7	14.2%
その他の経費	7.1	9.5%

## ●目的別

目的別は、行政目的により議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費の14項目に区分されます。

項目	令和4年度予算額 (構成比率)	令和3年度予算額 (構成比率)	摘要
総務費	24億3,665万円 (32.2%)	9億6,472万円 (14.8%)	情報通信基盤や再生可能エネルギー施設の維持管理、行政事務などにかかる経費
民生費	11億5,997万円 (15.3%)	12億4,578万円 (19.0%)	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営などの社会保障にかかる経費
衛生費	9億5,935万円 (12.7%)	9億4,613万円 (14.5%)	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
農林水産業費	4億6,928万円 (6.2%)	7億9,242万円 (12.1%)	農林・畜産業の振興や土地改良事業などにかかる経費
公債費	8億6,829万円 (11.5%)	9億1,264万円 (14.0%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
土木費	4億5,500万円 (6.0%)	4億5,619万円 (7.0%)	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
教育費	5億5,177万円 (7.3%)	5億1,005万円 (7.8%)	小・中学校の運営や社会教育・体育事業の開催などにかかる経費
消防費	3億5,415万円 (4.7%)	3億5,060万円 (5.4%)	防災や災害時の活動などにかかる経費
商工費	1億2,802万円 (1.7%)	2億5,029万円 (3.8%)	商工業振興や観光振興などにかかる経費
労働費	8,190万円 (1.1%)	1,511万円 (0.2%)	労働福祉などにかかる経費
その他の経費	9,588万円 (1.3%)	9,306万円 (1.4%)	議会費、諸支出金、予備費などの経費
合計	75億6,026万円 (100.0%)	65億3,699万円 (100.0%)	前年比10億2,327万円増

## ●目的別歳出内訳 (令和4年度予算と前年度予算との比較)



## ■一般会計当初予算額の推移

平成9年度以降の一般会計当初予算額の推移をグラフにしました。平成9年度の71.9億円を最高に右肩下がりに転じましたが、平成25年度以降は50億円、平成30年度以降は60億円を超える水準で推移しています。今年度の当初予算は、昨年度に引き続き、庁舎等建設事業に係る経費などを計上し、これまで最高であった平成9年度を上回り、過去最高となる75.6億円となっています。

